

# 湯沢CS通信

令和5年10月27日 第64号  
(発行) 湯沢市教育委員会  
学校教育課 CS担当

湯沢市では、市内の教職員と学校運営協議会の委員を対象に、コミュニティ・スクールの理解と一層の推進を目的として、毎年コミュニティ・スクール研修会を開催しています。今年度は、次のように開催します。

## 湯沢市コミュニティ・スクール研修会

日時 令和五年十一月二日(木) 15時20分～16時20分

会場 湯沢文化会館

テーマ 「コミュニティ・スクールのよさって何だろう」

内容 ・湯沢南中学校と湯沢西小学校の実践発表及び

質疑応答

・CSディレクターの講話

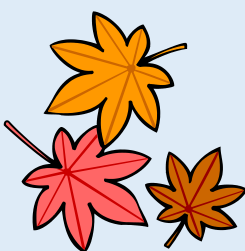
### 湯沢南中学校の発表概要

総合的な学習(一年生テーマ「新たなふるさとのよさを見つけよう」、二年生テーマ「ふるさとに生きる人々から学ぼう」)、南中パンナコッタ、モザイク(キャップ)アート、職場体験学習などの取組を中心にCSの実践について発表します。



### 湯沢西小学校の発表概要

「学校課題をともに解決する学校運営協議会」と題した発表です。動くCSを目指して、これまで行ったワールド・カフェ方式の熟議「西小の子どもに付けたい力は?」「あいさつ力を高めるには?」「読書好きの子どもを育てるために」「やウオーキング&クリーンアップ事業、おさがりユースなどの活動について紹介しながら発表題に迫ります。



### CSディレクターの発表概要

今年度市内の学校で行われたワールド・カフェ方式の熟議(熟議テーマ「読書好きの子どもを育てるために」「学校と地域がつながるにはどうしたらよいか」「稲川の子どもたちのために保護者・地域ができること」)などを例にして、CSのよさを探ります。

そして、これからCSを一層推進していくための具体的方策について、実践発表の内容を踏まえながらお話しします。

次号ではコミュニティ・スクール研修会の様子を紹介します。

